

《研究集会の記録》

## Early Modern British History Seminar

### 12 January 2023 活動報告

新田 さな子

2023年1月12日(木)、京都大学文学部校舎地下1回大会議室にて、Early Modern British History Seminar が、ハイブリッド形式で開催された。

最初に、京都大学大学院文学研究科修士課程(当時)の筆者が、*Kett's Rebellion Reconsidered: The Edwardian Court and Tudor Norwich* と題して、1549年にイングランドで起こったケットの乱について報告した。本報告には、シェフィールド大学のマイケル・ブラディック(Michael Braddick)教授がコメントを寄せた。ブラディック教授は来日を予定しているが、諸事情で来日が叶わなくなったため、動画でのコメントとなった。その後、対面参加者とZoomを通じたオンライン参加者との活発な質疑応答を行った。次に、ブラディック教授による、*Christopher Hill, Marxism and the British State* と題した報告が行われた。ヒルの私的な側面を概観し、それが彼の研究や主張に与えた影響について考える内容であった。こちらも、事前に録画していた動画を、対面参加者とオンライン参加者が視聴した。

ヒル、ブラディック教授、筆者と、世代の違うイギリス史の研究者の視点を一度に議論することができる、貴重な機会であった。また、本セミナーは、東洋大学の後藤はる美准教授のご尽力があり、開催するはこびとなった。この場で改めて感謝の意を示したい。

EARLY MODERN BRITISH HISTORY SEMINAR

2023

1/12  
(THU)

13:30~16:00  
京都大学  
文学部校舎 地下大会議室  
+ Zoom

JUNIOR SESSION  
Sanako Nitta  
(Kyoto University)  
Kett's Rebellion Reconsidered:  
The Edwardian Court and Tudor Norwich

LECTURE  
Michael J. Braddick  
(Sheffield University)  
Christopher Hill, Marxism  
and the British State

LANGUAGE: ENGLISH  
FEE: FREE

REGISTRATION  
  
<https://forms.gle/uUa19YrHFuk8tD7k9>

Contact: 京都大学大学院文学研究科西洋史学専修  
kanazawa.shuaku.be@kyoto-u.ac.jp  
hgoto@kyo.jp

Grants-in-Aid for Scientific Research No.18G01045

(京都大学大学院博士後期課程  
／学術振興会特別研究員 DC)

本研究会のポスター